

# リセオのひかり



2020. 7月1日  
リセオ日本コース 学校だより  
NO4. 文責 中山 俊美

4月20日から始めたオンライン学習が11週目を迎え、このまま夏休みに入ることになりました。新入生や転入生は、一日も日本コースを経験しないまま夏休みになってしまいます。本来なら子どもたちは夏休みが来ることを指折り数え楽しみにしているところでしょうが、自宅待機のオンライン学習の延長のようで、夏休みを迎える喜びや楽しみは半減してしまっているのではないのでしょうか。

このコロナ禍による今の状況は、地球上が新型のウイルスに時間差こそあれほぼ半年のうちにすっかり覆われてしまったことが原因です。地球は大きく、世界は広いと思っていましたが、意外に地球は小さく、宇宙船地球号の住民全員が同型のウイルスの影響を受けてしまった状況ですね。社会科の世界史年表に加筆されるような重大事件が今、起きています。私たち大人も子どもたちも皆が歴史の当事者です。この状況を冷静に受け止め、しっかり乗り越えて行けるようにしましょう。特にオンライン学習から解放される子どもたちは、節度ある生活を自らに課して、二度とない今年の夏休みを有意義なものにしてもらいたいと思います。

## 1. 学校再開に向けた学院全体としての取り組み

学院全体として、学校再開に向けて準備を進めております。後日周知いたしますが、『院内 COVID - 19 対策ガイドライン』及び、『健康安全プロトコル』を作成し、それに沿って子どもたちが安全に学習するための対策を進めております。その中から児童生徒に係ることについてのみ下記に記載します。

1. マスク又は顔面シールド(カレタ)の持参。
2. ハンカチ、手拭き用タオルの持参。
3. 学院入り口に設置されたサーモカメラを通過する。
4. 建物に入る際に赤外線検温器などで体温のチェックを受ける。
5. 学院入口や各建物入口などの消毒マットを使用する。
6. 随時消毒ジェルを塗布する。
7. 髪の毛の長い児童生徒は髪を束ねる。
8. 机や身の回り品の清掃は消毒用タオルを使用する。
9. お弁当等持参の奨励。
10. 下校時は、学外での密集や集まりを避ける。
11. カバン類が感染源になるということを意識する。宿題等はデジタルを活用する。
12. 保護者の署名した「健康観察表」を記入・所持し登校する。
13. 保健室は COVID-19 の症状が無い者のみ利用し、症状がある場合は、各棟で決められた隔離できる場所で待機する。
14. カフェテリアはテイクアウトのみの販売とする。

## 2. 日本コースとしての取り組み

日本コースとしましては、8月13日の学校再開予定に向けて、学院全体としての取り組みの他に、下記のような対策をいたします。

※8月13日に学校再開ができない場合には、8月13日からオンライン学習を継続いたします。

1. 児童生徒は、マスク又は顔面シールド(カレタ)をつけて授業を受けます。また、予備のマスクとマスクを入れる小さな袋、ハンカチなども忘れず持参します。
2. 教師は、マスク又はマスクとフェイスガード両方をつけて授業をします。
3. ソーシャルデスタンス (SD) の確保と飛沫予防のための机用透明ついたての設置。  
一番人数の多い小学4年生は合同教室、次に多い小学3年生は階段教室を仮教室として授業を行い、十分なCDを確保します。他の学年につきましては、自教室において児童生徒間の距離をできる限り広く取りながら授業を進めます。また、児童生徒全員の机に、飛沫予防用の透明なついたてを設置します。
4. 風通しのよい教室環境  
窓やドアを開け、風通しのよい教室環境を確保しながら授業を進めるとともに、サーキュレーター2台を設置して気流の流れをつくり、換気の悪い密閉空間を避けます。
5. 指導の工夫 (主な例です)  
音楽科における歌唱指導や家庭科における調理などの実習については、指導計画の中で順序を変更したり、回避したりします。保健体育科においても、密集する運動や近距離で組み合ったり接触したりする運動については、距離を取って行うことができる運動に代えるなどの工夫をします。
6. 昼食について  
お弁当を持参し、晴天時には校庭において間隔を広く取り、向かい合わないような態勢で取るように指導します。カフェテリア利用は原則禁止になります。
7. 発熱した場合の待機教室の設置  
児童生徒が学校で発熱した場合に備え、保護者が迎えに来るまでの間、他の者との接触を可能な限り避けられるような待機教室を確保します。
8. 児童生徒が手を触れる場所の毎日の消毒  
ドアノブ、手すり、スイッチなど、多くの児童生徒が手を触れる場所を、毎日消毒します。
9. 健康観察表の提出  
学校再開 2週間前より健康観察を開始し、検温記入をします (健康観察表は後日配布)。2週間異常がない場合に限り登校許可となります。健康観察表は毎日持参し担任に提出します。
10. 発熱した場合、保健室を使用せず待機教室で休ませますので、出来るだけ早めのお迎えをお願いします。
11. バス通学に関して
  - ア 乗車時にデジタル検温計により検温をします。
  - イ 登校前・下校前ともにバスの座席を消毒します。
  - ウ 運行中は窓を開けるなどして、風通しを良くします。
12. その他
  - ア 新型コロナウイルス感染予防のため学校を欠席する場合は出席停止となり、欠席扱いにはなりません。
  - イ 教職員も同様の健康観察を実施し、異常のない場合に勤務し、感染予防に努めます。